

三上賀代還暦記念公演

# 花 献

KENKA

期日：2014年4月2日(水)・3日(木)

【開場：18:30 / 開演：19:00】

出演：三上賀代 青山竜樹 工藤丈輝 若林淳

**KAAT**  
KANAGAWA ARTS THEATRE

# 舞踏展

Butoh Exhibition

# 2014

とりふね舞踏舎・神奈川芸術劇場提携公演



これまでに出会った人たち、  
これから出会うであろうすべての人たちに捧ぐ

構成・演出 = 三上右起夫  
演出助手 = 新明就太  
音楽 = J・A・シーザー  
美術 = 小林芳雄  
照明 = 三枝淳  
音響 = 曾我傑  
衣裳 = 北上亜矢  
染 = 辛島廣子  
和ロゴ = 山内清城  
英ロゴ = 榎本了志  
宣伝美術 = 東京ケーブル・スタジオ  
舞台監督 = 安生玲子  
協力 = 湘南舞踏派、平安舞踏派、田中裕也  
後援 = 京都精華大学  
提携 = KAAT神奈川芸術劇場  
制作 = とりふね舞踏舎

＜「言」という文字の下の口に似ている「日」、サイは、  
白川さんが漢字研究のごく初期に独自に発見したことである。  
このサイは言霊の入れものをあらわしていた。＞ 松岡正剛

日  
- sai -

湘南舞踏派結成二十周年記念公演  
寒立馬シリーズVol. VI

振付=Yukio Mikami Kayo

期日：2014年4月5日(土)・6日(日)

【開場：15:30 / 開演：16:00】

出演：湘南舞踏派 平安舞踏派 三上賀代

会場 = **KAAT 神奈川芸術劇場〈大スタジオ〉**【期間中、ロビーにて写真・映像などを展示】

チケット発売日 = 2014年1月11日(土)

問合せ = Tel/Fax: 0463-60-1008 (とりふね舞踏舎) 080-1191-6841 (平井)

Email: torifunebutohsha@hb.tp1.jp

料金 = <一般> 前売 3500円 当日 4000円

チケット販売 = チケットかながわ 0570-015-415 (10:00~18:00)

<学生> 前売 3000円 当日 3500円

カンフェティ 【http://confetti-web.com】 0120-240-540

[通し券] 一般 6000円 学生 5000円

(平日10:00~18:00)  
【郵便振替】口座番号:00270-7-49323 振込先:とりふね舞踏舎

(「献花」と「sai」の日付指定、前売のみ)

とりふね舞踏舎

http://torifunebutohsha21.web.fc2.com/

三上賀代還暦記念公演

## 『献花』

期日：2014年4月2日(水)・3日(木)

出演：三上賀代 青山竜樹 工藤丈輝 若林淳

**献花** とりふね舞踏舎の旗揚げ公演(92)として江の島「天文館」初演、以降、国内の他、仏・露・米・伊・西・英・アイルランド・中欧諸国など、これまでに12か国22都市に於いて公演、ニューヨークタイムズ紙他で絶賛される。  
●「ポスト土方に誕生した、ホンモノにランクされている渾身の一本である。……突然崩壊して、実存の醜悪をさらけ出すプロセスなど、プー本来の自虐的爪痕が、ほとんど無傷のまま見事に継承されている。」  
日下四郎(「新 ダンスの窓から」安楽城出版 2012年)



<江の島の海辺に漂う青いラムネの瓶を通して彼女の幻想の世界は、今日は怒りの激しさ、明日は碧さの中をたゆたう……彼女は一人の孤独な修羅>  
土方巽夫人、舞踏家・元藤輝子(1992年初演時)

### 三上賀代

舞踏家 学術博士 京都精華大学教授。お茶の水女子大学国文学科卒。  
同大学院博士課程修了(舞踊教育学)。暗黒舞踏創始者・土方巽、野口体操創始者・野口三千三に師事。とりふね舞踏舎(傘下に湘南舞踏派、平安舞踏派)の中心舞踏家として国内外で公演した多くの作品に主演。'93年、同大学修士論文を『器としての身体-土方巽・暗黒舞踏技法へのアプローチ』(ANZ堂)として出版、舞踏研究として世界の土方研究の先駆となる。



工藤丈輝



若林淳

**海外評** ●舞台で繰り広げられる動きは、驚かせ、楽しませ、感動させ、そして仰天させた。…見慣れているものを見入ると、予期しないものが見え、単純なものに見入ると、複雑なものが見え、小さいものに見入ると、大きなものが見えるこの<芸術の黄金の公式>を思い出させてくれた。(露・「夕刊 PERMI」紙 '94) ●終わりに至るまで、非常に強く激情と救済という感覚を創出する。あまねく部分に鮮烈なイメージがあった。(米「New York Times」紙 Jannifer DUNNING '94) ●ボルヘスがエル・アレフで獲得したのと同じ方法(有限の言葉の内に存在する無限性を表現する)で、賀代は本質を暴くのに成功している。ミカミはそのキャリアを越えて舞踏の最前線を突破した。(スペイン「EL CORREO」紙 Rosalia GOMEZ '96)

**とりふね舞踏舎** '91年、三上賀代によって解明された土方巽暗黒舞踏論(お茶の水女子大学修士論文)をもとに元・劇団「天井桟敷」の三上宥起夫によって創立。傘下に10代~70代の一般市民からなる「湘南舞踏派」('93)を関東に、また'02年、関西に「平安舞踏派」を組織育成。国内はもとより仏・露・米・伊・西・英・アイルランド・中欧諸国などの国外13国27都市に於いて現地共同、合同公演を行う。

とりふね舞踏舎傘下<湘南舞踏派> 結成 20周年記念公演

寒立馬シリーズ Vol.VI  
振付：Yukio Mikami Kayo

## 『H-sai-』

出演：ひかり 内田征代 見返ルリ子 平井紫乃 村中裕季 多屋民 中川亜美 服部史香 ほし☆さぶろう 正學居士 松永将典 三上賀代

期日：2014年4月5日(土)・6日(日)



ひかり



内田征代



見返ルリ子



平井紫乃



村中裕季

<とりふね舞踏舎の最高作ではないでしょうか。極寒の  
下北半島の放牧馬「寒立馬」、忍山やあの周辺の霊性を  
強く感じました。墓か庭やあぜ道にあり、といった印象、  
そこにある佇まい、祈りの形象…いいものを見ました>  
(2012年初演)

お茶の水女子大学名誉教授、比較舞踊学会会長・森下はるみ



多屋民



中川亜美



服部史香



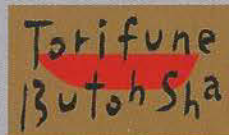
ほし☆さぶろう



正學居士



松永将典



**湘南舞踏派** とりふね舞踏舎の傘下団体として三上宥起夫が'94年の一般市民参加の舞踏公演『私が生まれた日』後に結成。野口体操をベースとした「からだの教室」を母体に、主に湘南地方在住の中高年齢を中心とした市民からなる舞踏集団。不登校生、サーファー、元暴走族等も参加するようになり、80歳の新人も登場。結成以来2年ごとに新作を発表、国内外公演を続け、とりふね舞踏舎の中核となる。主な作品に、『私が生まれた日』(1994) 『燦・月譚』(1996) 『鶴裡考』(1998) 『ひのもと』(2001) 『バック』(2003) 『鬼燈』(2006) 『東海道線の KAGUYA』(2010) 『GANGIO GANGIOMA』(2011) 『Sai-サイ-』(2012) 他がある。

- 三上賀代『補講改訂 器としての身体  
—土方巽・暗黒舞踏技法へのアプローチ』  
(1996年 博士論文他)日英同時出版予定

- 2014年4月10日(予定)  
京都「上賀茂神社第42回式年遷宮奉祝・献花」

## とりふね舞踏舎

Tel/Fax : 0463-60-1008  
mail : torifunebutohsha@hb.tp1.jp  
http://torifunebutohsha21.web.fc2.com/

### KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 横浜市中区山下町281  
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691  
http://www.kaat.jp/

- みなとみらい線：渡谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!  
日本大通り駅から徒歩約5分。元町中華街駅から徒歩約8分。
- JR根岸線：関内駅または石川町駅から徒歩14分。
- 市営地下鉄：関内駅から徒歩14分。
- 市営バス：芸術劇場・NHK前すぐ。
- 横浜駅東口バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)  
桜木町バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)
- 上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。  
ただし、148系統急行線を除く。
- 神奈川芸術劇場有料駐車場(65台)もご利用下さい。  
指定管理者：(公財)神奈川芸術文化財団

